

DVD 言語コード一覧表

下記の言語コードは、
本機でのみ有効です。

コード	言語名称	コード	言語名称	コード	言語名称
0101	アフガル語	0911	イヌビアク語	1821	ロシア語
0102	アブハズ語	0914	インドネシア語	1823	ルワンダ語
0106	アフリカーンス語	0919	アイスランド語	1901	サンスクリット語
0113	アムハラ語	0920	イタリア語	1904	シンド語
0118	アラビア語	0923	ヘブライ語	1907	サンゴ語
0119	アッサム語	1001	日本語	1908	セルビアクロアチア語
0125	アイマラ語	1009	イディッシュ語	1909	シンハラ語
0126	アゼルバイジャン語	1023	ジャワ語	1911	スロバキア語
0201	バシキール語	1101	グルジア語	1912	スロベニア語
0205	ベラルーシ語	1111	カザフ語	1913	サモア語
0207	ブルガリア語	1112	グリーンランド語	1914	ショナ語
0208	ビハーリー語	1113	カンボジア語	1915	ソマリ語
0209	ビスラマ語	1114	カンナダ語	1917	アルバニア語
0214	ベンガル語	1115	韓国語	1918	セルビア語
0215	チベット語	1119	カシミール語	1919	スワヒリ語
0218	ブルトン語	1121	クルド語	1920	ソト語
0301	カタロニア語	1125	キルギス語	1921	スンダ語
0315	コルシカ語	1201	ラテン語	1922	スウェーデン語
0319	チェコ語	1214	リンガラ語	1923	スワヒリ語
0325	ウェールズ語	1215	ラオス語	2001	タミル語
0401	デンマーク語	1220	リトアニア語	2005	テルグ語
0405	ドイツ語	1222	ラトビア語	2007	タジク語
0426	ブータン語	1307	マダガスカル語	2008	タイ語
0512	ギリシャ語	1309	マオリ語	2009	ティグリア語
0514	英語	1311	マケドニア語	2011	トルクメン語
0515	エスペラント語	1312	マラヤーラム語	2012	タガログ語
0519	スペイン語	1314	モンゴル語	2014	ツワナ語
0520	エストニア語	1315	モルダビア語	2015	トンガ語
0521	バスク語	1318	マラーティー語	2018	トルコ語
0601	ペルシア語	1319	マレー語	2019	ツォンガ語
0609	フィンランド語	1320	マルタ語	2020	タタール語
0610	フィジー語	1325	ビルマ語	2023	トウィ語
0615	フェロー語	1401	ナウル語	2111	ウクライナ語
0618	フランス語	1405	ネパール語	2118	ウルドゥー語
0625	フリジア語	1412	オランダ語	2126	ウズベク語
0701	アイルランド語	1415	ノルウェー語	2209	ベトナム語
0704	スコットランドゲール語	1503	プロヴァンス語	2215	ボラビューク語
0712	ガリシア語	1513	オロモ語	2315	ウォロフ語
0714	グアラニ語	1518	オリヤー語	2408	コサ語
0721	グジャラート語	1601	パンジャブ語	2515	ヨルバ語
0801	ハウサ語	1612	ポーランド語	2608	中国語
0809	ヒンディー語	1619	パシュトー語	2621	ズールー語
0818	クロアチア語	1620	ポルトガル語		
0821	ハンガリー語	1721	ケチュア語		
0825	アルメニア語	1813	レトロマンス語		
0901	インターリング	1814	ルンディ語		
0905	インターリング	1815	ルーマニア語		

ナビゲーションシステムとは

ナビゲーションシステムとは、地図上に目的地や目的地までのルートに登録することにより目的地までの道案内をするシステムのことで、

自転車位置測位の仕組み

■GPS (Global Positioning System)

アメリカ国防総省が配備を進めた人工衛星を利用した位置検出システムです。高度21,000 kmの宇宙にある3つ以上の人工衛星からの電波を受信し、三角測量の原理を利用して測位を行います。本機ではこのGPS衛星の電波を受信して自転車の位置を測位します。

■現在地を測位するまでの時間

本機を最初にご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、自転車の現在地を測位するまでに、5分程度かかります。また、通常は見晴らしの良い場所(GPS衛星の電波をさえぎる建物や樹木のない場所)で、2分程度で測位します。電源を入れてすぐに走行すると測位するまでの時間が長くなるため、見晴らしの良い場所で測位ができるまで停車していることをおすすめします。

■GPS信号を受信しにくい場所

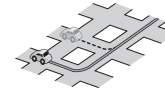
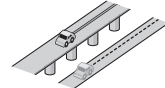
次のような場所では受信できないことがあります。

- トンネルの中
- 高架道路の下
- 高層ビルなどの間
- 樹木の間

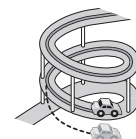
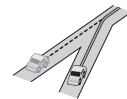
自転車位置精度について

走行環境やGPS衛星の状態により、自転車マーク位置が正しく表示されない場合があります。

- 高速道路と一般道路が近くにある
- 基盤目状の道路を走行している



- 角度の小さなY字路を走行している
- らせん状の道路などを走行している



そのまましばらく走行すると、マップマッチングやGPS衛星からの情報を利用して自転車マーク位置は自動的に補正されます。

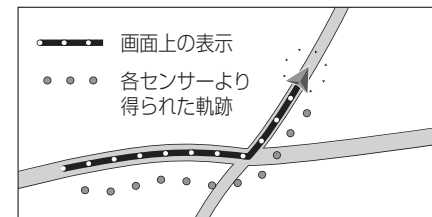
■準天頂衛星「みちびき」

宇宙航空研究開発機構(JAXA)によって打ち上げられた、日本の準天頂衛星システムの初号機です。米国のGPS衛星に加え、日本の真上から電波を送る「みちびき」によって、受信の難しいビル街や山間部でも測位が可能になり、さらに測位の精度が向上します。

※現在、準天頂衛星システムは電波を受信できる時間帯が限られます。また、衛星側の都合により、精度が落ちたり電波を利用できなくなる場合があります。

■マップマッチング

GPSやジャイロなどによる測位には誤差があるため、現在地が道路以外の場所になる場合があります。マップマッチングは、誤差を補正して地図データ上の道路に自転車マークを表示させる機能です。



下記の場合も、自転車マーク位置が正しく表示されない場合があります。

- エンジンスイッチON(電源ON)後、GPS信号を受信できるまで
- 本機を取り付けて初めて走行するとき
- タイヤを交換したとき、特に応急用タイヤを使用時
- フェリー、車両運搬車などで移動したあと
- 勾配の急な山岳などを走行しているとき
- 直線路を長い間走行したあとに、右左折したとき
- 道幅の広い道路で蛇行運転したとき
- 雪道・砂利道などの滑りやすい道路を走行しているとき、またはタイヤチェーン等を装着して走行しているとき
- 地下駐車場や立体駐車場、らせん状の道路を走行したあと一般道に出たとき
- エンジンスイッチOFF(電源OFF)状態で、ターンテーブルなどで旋回したとき